

横浜水道の歴史展 を開催します！

～ 日本で最初の近代水道が、ここ横浜で誕生しました ～

日本初の近代水道^{※1}は明治20(1887)年10月17日にイギリス人技師ヘンリー・スペンサー・パーマー氏の指導のもと、横浜に創設され、公衆衛生や消火技術の向上など、都市の発展に大きく貢献してきました。

水道局では、この近代水道創設を記念し、大型タペストリーや獅子頭共用栓^{※2}のレプリカなどを展示した「横浜水道の歴史展」を開催します。創設から現在までの道のりを分かりやすくまとめてご紹介しますので、ぜひお越しください。

※1 近代水道とは川などから取り入れた水をろ過して、鉄管などを用いて有圧で給水する水道のこと。

※2 ライオンの口から水から出るようになっていたため「獅子頭共用栓」と呼ばれ、明治20年に143基が市内各所に設置され、最盛期には約600基にもなりました。

1 展示期間

10月21日(月)13時から10月25日(金)16時まで

2 展示内容

- ・ 横幅合計約12メートル、高さ2.7メートルの大型タペストリー
- ・ 獅子頭共用栓のレプリカ
- ・ ディスプレイでのPR動画「近代水道創設の道のり」の放映など



獅子頭共用栓 ▶

◀ 展示タペストリーイメージ

裏面あり

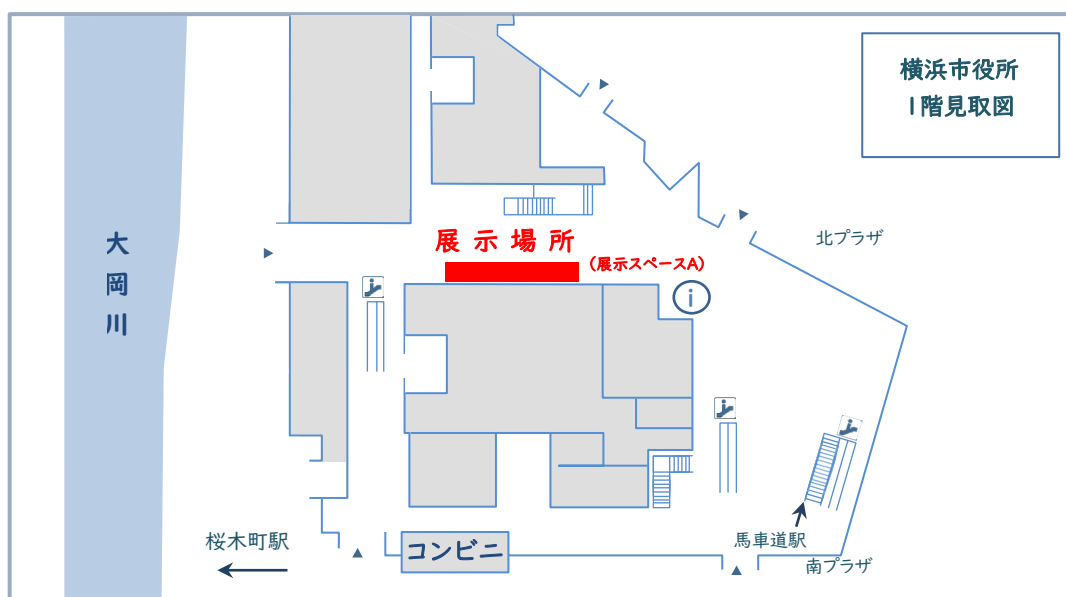


GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 展示場所
横浜市役所 1階 展示スペースA



参考 横浜水道の歴史を YouTube でPR <https://www.youtube.com/watch?v=fUPbYdhtYzM>

水道局では、近代水道創設の道のりを振り返るとともに、これからも安全な水を安定してお届けする取組について、分かりやすくお伝えする PR 動画「近代水道創設の道のり」(5分 40 秒) を YouTube で公開しています(英語版や 30 秒の短編も公開中)。ロマンとノスタルジー溢れる映像・洗練されたナレーションに乗せて、横浜水道の魅力を発信しています。



動画はこちら

お問い合わせ先

水道局広報課長 中村 勝利 Tel 045-671-3103



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

